

## 令和4年度 運営委員会 中間報告

**【委員長】** 高山 理恵（岡谷市社会福祉課障がい福祉主幹）

**【副委員長】** 北原 由紀（ゆらり相談支援センター）

### **【役割】**

- ・協議会の企画・提案を行うとともに、部会や地域関係者からの課題を整理し、検討、調整する。

### **【開催と協議内容】**

○第1回 5月9日(月) 9:30～

- ・各部会、委員会 報告
- ・精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムのための協議の場について
- ・第5回長野県自立支援協議会 報告
- ・オアシス評価
- ・日中サービス支援型グループホーム評価について
- ・協議会全体会議について
- ・強度行動障害についての協議の場の提案

○第2回 7月21日(木) 15:30～

- ・行政連絡会・行政職員研修会 報告について
- ・第1回長野県自立支援協議会 報告
- ・諏訪地域障がい福祉自立支援協議会設置要綱の改正について

○第3回 9月15日(木) 13:30～ ※Web会議(Zoom)

- ・行政連絡会・行政職員研修会 報告について
- ・医療的ケア児等コーディネーターの配置について
- ・諏訪地域障がい福祉自立支援協議会設置要綱の改正について
- ・令和3年度障害福祉計画・障害児福祉計画の進捗状況について

○第4回 11月2日(水) 13:30～ ※Web会議とのハイブリッド形式

- ・全体会議に向けて
- ・報告:行政連絡会、各委員会、部会
- ・医療的ケア児等コーディネーターの配置について
- ・諏訪地域障がい福祉自立支援協議会設置要綱の改正について
- ・令和3年度障害福祉計画・障害児福祉計画の進捗状況について

## 令和4年度 行政連絡会 中間報告書

【正】 高山 理恵（岡谷市社会福祉課）

【副】 植松 朋生（諏訪市社会福祉課）

### 【役割】

協議会からの提案等について、行政的見地から調整、検討を行う

### 【構成員】

正副運営委員長、6市町村係長、諏訪保健福祉事務所福祉課係長、オアシス

### 【開催経過と協議内容】

第1回 令和4年 4月21日(木) 9:30～

- ・医療的ケア児等コーディネーターの配置について
- ・オアシスの市町村評価について
- ・自立支援協議会 設置要綱について
- ・日中サービス支援型 GH の評価について
- ・差別解消支援地域協議会の周知啓発活動について
- ・地域生活支援拠点等事業実施要綱と取扱要領の確認

第2回 令和4年 6月16日(木) 9:30～

- ・医療的ケア児等コーディネーターの配置について
- ・自立支援協議会 要綱について
- ・地域生活支援拠点等事業実施要領と取扱要領について

第3回 令和4年 8月18日(木) 9:30～

- ・医療的ケア児等コーディネーターの配置について
- ・自立支援協議会要綱の改定について
- ・地域生活支援拠点等事業実施要領と取扱要領について
- ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの協議の場について
- ・令和3年度障害福祉計画・障害児福祉計画の進捗状況について

第4回 令和4年10月20日(木) 9:30～

- ・自立支援協議会要綱の改定について
- ・カフ圧計について
- ・ストーマの対応について
- ・「サービス等利用計画」等圏域別作成状況と加算の取得状況(県資料)について
- ・不登校児の放課後等デイサービスの利用状況について

## 令和4年度 地域生活支援拠点事業推進会議 中間報告書

【正】 大澤 英恵（諏訪圏域障がい者総合支援センター オアシス）

【副】 藤巻 和彦（はらむら悠生寮）

清水 利恵（茅野市地域福祉課障害福祉係 係長）

### 【今年度の協議目標】

- ・高齢化や重度化、障害福祉サービス等のニーズや課題に応じて、求められるサービスが提供できるよう機能強化に向けて、様々な関係者が知恵を出し合い地域づくりをすすめる。

### 【開催と協議内容】

○第1回 地域生活支援拠点事業 コアメンバー会議 6月7日(火)13:30

- ・取り扱い要領についての確認
- ・強度行動障害における検討の場について
- ・生活介護事業における課題調査の検討

○第1回 地域生活支援拠点事業推進会議 7月29日(水)10:00

- ・緊急時の受け入れ状況報告
- ・強度行動障害児者における検討の場について

○第2回 地域生活支援拠点事業 コアメンバー会議 9月2日(金)10:30

- ・緊急時の受け入れ状況報告
- ・強度行動障害 WG の報告
- ・体験の場について

○第2回 地域生活支援拠点事業推進会議 11月4日(金)10:00

- ・緊急時の受け入れ状況報告
- ・地域体制強化共同支援加算の取り扱いについて
- ・強度行動障害 WG の報告

次回第3回地域生活支援拠点事業 コアメンバー会議 12月6日(火)10:00

## 令和4年度 人材育成委員会 中間報告

**【委員長】** 鈴木 美和子（諏訪圏域障がい者総合支援センター オアシス）

**【副委員長】** 中村 修 （ゆらり相談支援センター）

今井 慎二 （下諏訪町保健福祉課）

### **【協議目標】**

- ・諏訪圏域障がい福祉人材育成ビジョンに基づき行動計画を作り、諏訪圏域の相談支援体制の充実、強化のための仕組みを検討する。
- ・地域からどのような専門家が求められるかを整理し派遣する。
- ・市町村の諸会議に参加する人材を育成し派遣する。
- ・主任相談支援専門員の諏訪圏域での役割について協議する。
- ・圏域研修会を開催する。県の主催する研修への演習講師参加や、圏域インターバルの実施（報告）から諏訪圏域の人材育成を行う。

### **【委員会開催と活動内容】**

第1回 令和4年7月13日（水）

- ・諏訪圏域人材育成ビジョンに基づいた行動計画について
- ・資格研修受講者の調査を行う
- ・重層的支援体制整備事業について、各市町村の取組を共有した
- ・令和4年度圏域新任職員研修会を令和5年2月28日に開催する

## 令和4年度 権利擁護委員会 中間報告書

【委員長】 植松 朋生（諏訪市社会福祉課 係長）

【副委員長】 北原 由紀（ゆらり相談支援センター）

### 【今年度の協議目標】

- ・『障害者虐待防止の更なる推進』にて義務化された項目について実施状況の把握と課題への検討
- ・障害者差別解消支援地域協議会の周知と活用への取り組み

### 【開催と協議内容】

○第1回権利擁護委員会 6月29日(水)10:00～諏訪市総合福祉センター会議室1

#### 【報告事項】

- ・令和4年度計画書報告
- ・長野県自立支援協議会権利擁護部会報告
- ・成年後見支援センターからの報告

#### 【協議事項】

- ・成年後見制度の現状と課題
- ・差別解消、合理的配慮の現状と課題
- ・虐待通報と対応についての現状と課題
- ・差別解消の啓発

第2回 権利擁護委員会 10月12日(水)13:30～ 諏訪市総合福祉センター会議室1

#### 【報告事項】

- ・長野県自立支援協議会権利擁護部会報告
- ・成年後見支援センターからの報告
- ・フォーラム実行員会からの報告
- ・専門部会からの権利擁護に関する報告

#### 【協議事項】

- ・成年後見制度の現状と課題  
成年後見人の業務内容  
法定後見、専門職としての活動内容について
- ・差別解消、合理的配慮の現状と課題  
障がい者差別解消支援地域協議会の周知、運営、活用方法について
- ・虐待通報と対応についての現状と課題

次回 第3回権利擁護委員会 令和5年2月開催予定

## 令和4年度 フォーラム実行委員会 中間報告

【委員長】 石井 艶子（はらむら悠生寮）

【副委員長】 河野 桂子（原村保健福祉課）

### 【委員会の設置について】

- ・協議会正副会長、行政係長、各部会から選出された2名より構成される。
- ・フォーラム開催に向けて、企画、周知、当日の運営等を行う。

### 【具体的な取り組み】

第1回 令和4年6月24日(金)

- ・フォーラムの内容、時期 等について
- ・企画案を部会員から募集
- ・正副実行委員長の選出

第2回 令和4年7月19日(火)

- ・フォーラムの内容について  
→合理的配慮への取り組みをしている企業の講演会、オンラインによる事業所販売会
- ・今後のスケジュールについて

第3回 令和4年8月9日(火)

- ・フォーラムの具体的な内容等について  
日時 12月17日(土) 13:00~15:00  
内容 差別解消と合理的配慮についての基本的な説明  
障害者雇用をしている企業の講話
- ・販売会参加希望を事業所へメールで確認

第4回 令和4年9月5日(月)

- ・企業5社へ依頼→決定
- ・サブテーマの決定  
『「障害者雇用」から考える多様な個性が輝く地域のあり方』
- ・チラシの作成、配布について
- ・販売会実施の決定 説明会実施(9月27日、9月30日)

第5回 令和4年10月14日(金)

- ・チラシの内容、配布先の決定
- ・当日の流れについて
- ・周知方法について

11月上旬 事業所販売会 オンラインシステム登録完了、チラシ作成・印刷

11月中旬 チラシ配布開始、事業所販売会 開始、フォーラム事前申込 開始

## 令和4年度 第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画推進会議中間報告書

【正】 高山 理恵（岡谷市社会福祉課）

### 【役割】

障がい児者の地域生活を推進する根拠となる計画である、「障害福祉計画」を、実情に即して推進をするには、地域のサービス提供事業所や団体との協議が重要。自立支援協議会を活用し、地域課題への対応を図る。

### 【構成員】

正副協議会長、正副運営委員長、6市町村係長、諏訪保健福祉事務所福祉課係長、主任相談支援専門員、すわーくらいふ、オアシス

### 【開催経過と協議内容】

第1回 令和4年 10月20日(木) 10:30～

- ・第6期障害福祉計画等の数値目標及び実績について
- ・令和5年度第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画の推進について
- ・自立支援協議会 各委員会・部会等との連動について
- ・その他

## 令和4年度療育支援部会 中間報告書

【部会長名】 坂本 由紀子（諏訪圏域療育コーディネーター）

【副部会長名】 守屋 康子（長野県立花田養護学校）

神戸 希代江（富士見町教育委員会こども課）

### 【今年度の活動テーマ】

- ・ 諏訪圏域の子育て期の課題解決の方向の検討
- ・ 「第2期障害児福祉計画」に対する取組みの検討
- ・ 保護者・支援者の知りたい情報を把握し、情報提供と研修会の企画

### 【具体的な取組み】

- ・ 諏訪圏域の課題の明確化とそれに対する解決方法の検討(4つのWG)
  - WG① 放課後等デイサービス・保育所等訪問支援事業の体制整備について
  - WG② 児から者への切れ目のない支援体制整備について
  - WG③ 強度行動障がい児の受け入れ態勢について
  - WG④ 支援・相談窓口等の徹底について
- ・ 支援者スキルアップ研修・啓発活動として、研修会を実施する。
  - 療育支援部会会議内で配信動画を視聴し、各職場や保護者への啓発を行う。
  - 演題「発達障害を知ろう」
    - 「発達特性から不登校を考える」
  - 講師 本田 秀夫 先生(信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授、  
附属病院子どものこころ診療部長)
  - 期日 令和4年7月5日(火)13:30～
- ・ 情報共有のためのミニ研修

### 【活動内容】

第1回 令和4年4月20日(水)Web会議

- ・今年度の計画について
- ・スキルアップ研修について
- ・グループワーク

第2回 令和4年7月5日(火)交流ひろば

- ・スキルアップ研修:Web動画配信の視聴
- ・グループワーク

第3回 令和4年9月16日(金)Web会議

- ・ミニ研修「いよいよLD支援～高校入試における合理的配慮の申請が示される時代に～」
  - 長野県発達障害サポートマネージャー 茅野 進 氏
- ・グループワーク



## 令和4年度 地域生活支援部会 中間報告書

【部会長】 佐藤 恵（富士見町社会福祉協議会地域活動支援センター 赤とんぼ）

【副部会長】 松井 陽介（Social Lab Globe）

井上 成美（森の工房あかね舎）

金子 宏美（原村役場 保健福祉課福祉係）

### 【協議目標】

- ・地域で暮らす障がい者が日常でも有事の際にも安心して過ごせる環境づくりをしていく。
- ・事業所間のネットワークづくり、情報共有の場を作り地域全体の支援力を高める。

### 【活動内容】

- ・防災、災害時支援の個別化についての検討
- ・防災に関する講演会の実施の検討
- ・グループホーム連絡会の実施
- ・生活介護事業所連絡会の実施
- ・入所施設からの地域移行に関する検討

### ●部会

第1回 5月11日(Zoom)

- ・R3年度報告とR4年度計画の確認・承認
- ・防災WGについて
- ・グループホーム連絡会について

第2回 8月10日(Zoom)

- ・WG報告
- ・意見交換「生活介護事業所連絡会で出された課題について」

第3回 11月8日(ハイブリッド)

- ・WG報告
- ・グループ討議「地域課題や日頃の業務の困りごとから必要だと感じる学び(勉強会・講演会等)について」

### ●防災WG

- ・「災害時情報シート」運用の実証実験として地域でのモデル(サンプル)ケースで検証
- ・「諏訪圏域市町村災害対応に関する調査」の実施

## ●生活介護事業所連絡会

8月1日 第1回生活介護事業所連絡会(ハイブリッド形式)開催

- ・令和3年度生活介護事業所実態調査の報告
- ・地域生活支援拠点事業について
- ・グループディスカッション「困っていること・知りたいこと / 協議会で検討してほしいこと」

## ●グループホーム連絡会

8月23日 グループホーム連絡会開催

- ・困り感・今後の取り組みとして必要と思うことについて意見交換
- ・コロナ対応についてアンケート調査の実施

## ●今後

・防災 WG で進めている災害時情報シートの運用実証実験の検証結果と、6市町村の防災担当部署への災害対応に関する調査の結果の検証から、今後の自立支援協議会として取り組み方や必要な活動について検討を続けていく。

- ・12月に生活介護事業所連絡会開催の予定。
- ・1月27日にグループホーム連絡会開催予定。

## 令和4年度 就労支援部会 中間報告書

**【部会長】** 根村 隆司

(社会福祉法人 清明会 就労継続支援A型事業所「Jumpin」)

**【副部会長】** 飯田 清吾(株式会社 あやめ (就労継続支援A型事業所))

大和 康広(岡谷市役所 社会福祉課)

小林 浩人(諏訪公共職業安定所 職業指導官)

### **【今年度の協議目標】**

- ・今年度も就労支援部会の存在を理解するため「働く」という視点に立ち、其々の立場(事業所や職員)を通じて情報共有や相互理解が行えるような環境作り(座談会等)を継続して行いたいと考えます。
- ・長野県福祉計画を基に就労支援事業所の立場から一般就労への意識付け(取組み)を見直し、日常支援を通じて最終的に目標に行き至れるような話し合いを行う予定です。
- ・今年度の役員体制は昨年度の副部会長2名体制から、3名(A型職員1名、行政2名)で行う予定です。

### **【開催経過と活動内容】**

- ・4月27日(水) 新役員顔合わせ(オアシスにて)。
- ・5月12日(木) 第1回就労支援部会開催(交流ひろばにて)。  
内容としては、新年度役員の承認及び活動計画及び前年度の活動報告を行いました。また長野県福祉計画に基づいて「一般就労に向けての取組み状況について」のアンケート実施を行う旨の報告を行いました。
- ・7月12日(火) 役員打合せ(オアシスにて)。  
内容としては、アンケート内容の精査(一般就労への捉え方、利用者の高齢化)についての確認を行いました。
- ・7月20日(火) 県就労支援部会(Zoomにて)。  
内容としては、各圏域での報告、各部会からの報告がありました。また、今年度の活動目標として、「研修事業」「後方支援活動」「関係機関との連携」がありました。
- ・7月21日(水) 第2回就労支援部会開催。  
内容としては、県就労支援部会の報告、12月17日(土)に実施予定のフォーラムについて実行委員よりの報告、アンケート実施から具体的な取組みや課題等を事業所より意見を発表、学校、HW、すわーくらいふより就労支援に係る連携についての報告がありました。
- ・7月21日(水) 自立支援協議会運営委員会。  
内容としては、各委員会からの報告、運営委員会での代表の見直しを行いたい旨の話がありました。

- ・9月15日(木) 自立支援協議会運営委員会。  
内容としては、各員会からの報告、自立支援協議会規則の見直しを行った旨の報告、県福祉計画の進捗状況の報告がありました。
- ・10月19日(水) 第3回就労支援部会開催  
久しぶりの集合形式で開催しました。内容としては、HW主催の合同面接会の説明、フォーラム実行委員会よりの報告、アンケート実施から「利用者の高齢化について」事業所での取組み等、「福祉的就労」から「一般就労」への事業所でのアプローチの仕方等を事業所から発表を行いました。

## 令和4年度 相談支援部会 中間報告書

【部会長】 鈴木美和子（諏訪圏域障がい者総合支援センターオアシス）

【副部会長】 森田 美理（Social Lab Globe）

青木 のな（信濃医療福祉センター）

野澤 仁志（下諏訪町役場）

【協議目標】相談支援体制の充実・強化のための取組について協議する。

相談支援専門員が考える地域の課題の収集と検証を行う。

### 【部会開催と活動内容】

第1回 令和4年4月28日(木)＜オンライン(Zoom)＞

・令和3年度相談支援部会報告(案)、令和4年度相談支援部会計画(案)について

・計画相談 諏訪圏域の様式の見直しについて

変更:児童のアセスメント表にストレングスの欄を追加。

年齢や特性に合わせて、必要な項目を選択する、者の項目を追加するなどして活用。

確認:児・者ともに更新時には必ずアセスメント行う。

・課題と感ずる支援・連携モデル事例の報告(オアシスより)

第2回 令和4年6月22日(水)

・部会内研修会:ストレングスモデルによるグループスーパービジョン事例検討会(4事例)

・地域のサービスや資源に関する情報交換、新規開設事業所の紹介等

出張可能な床屋さん情報の収集

第3回 令和4年8月25日(水)

・GSV 検討会その後の報告

・地域生活支援拠点事業の整備についての説明

緊急時の支援事例(休日・夜間に関わらず)の共有

「協議会で検討が必要な緊急時の対応方法や手立てとは？」

拠点事業の空床確保事業や緊急ショートの利用が難しかった事例

第4回 令和4年10月25日(火)

・災害の備え支援…相談員として取り組んでいること、

その際に課題と感じたことについて

・茅野市オンデマンドバス のらざあを利用してみたいの意見

→ 茅野市福祉 21 ワーキングへ

・地域のサービスや資源に関する情報交換、新規事業所の紹介等

## 令和4年度 医療的ケア部会 中間報告書

【部会長】 笠原 久美子（諏訪圏域障がい者総合支援センター オアシス）

【副部会長】 坂本 恭子（諏訪市社会福祉課）

今井 由美（放課後のぞうさん）

### 【今年度の活動テーマ】

- ・医療的ケア児等コーディネーターの役割の明確化と配置について。（勉強会含む）
- ・当事者(家族)のニーズ把握と整理。
- ・地域資源調査結果をもとに医療的ケア児者の社会資源の分析・発掘への働きかけ。
- ・医療的ケア児者の災害時に向けた課題への取り組み。

### 【具体的な取組み】

#### 第1回 5月10日(火) zoom 開催

1. 今年度の部会の年間計画の確認
2. 諏訪圏域医療的ケアコーディネーターの役割についての意見交換

#### 第2回 7月4日(月) ハイブリット開催

1. 諏訪圏域医療的ケアコーディネーターの役割についての GW にて意見交換

#### 第3回 10月31日(月)

1. 諏訪圏域医療的ケアコーディネーターの配置について報告  
→部会員の方から(医療・福祉・教育)の立場から Co とどのように連携していけばいいかの意見交換。
2. 医療的ケアコーディネーター連絡会の報告
3. 第4回部会での研修について

### これまでの成果

- ・令和5年度より、諏訪圏域に医療的ケアコーディネーターの配置がされる事になりました。令和5年度の業務として、①個別支援 ②支援者を支える多職種協同の推進 ③地域づくりの3点を行っていく事になりました。
- ・配置は、諏訪圏域障がい者総合支援センター オアシスに業務委託する事になりました

### 今後について

- ・第4回の部会では、去年行った災害の研修から、災害時の避難場所や電源を確保するにはどんな取り組みができるか？より諏訪圏域に合わせた内容での勉強会を開催する予定です。

## 令和4年度 精神障がい者の暮らしを考える部会 中間報告書

- 【正】 清水 利恵（茅野市地域福祉課障害福祉係 係長）  
【副】 湯本 淳貴（諏訪赤十字病院MSW）  
関 真裕美（あん相談支援室相談支援専門員）  
竹淵 瑞季（諏訪圏域障がい者総合支援センターオアシス）

### 【目的】

障害者（児）福祉計画に位置付けられた「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けて、必要な事項について協議検討をし推進する。

### 【開催と協議内容】

- 第1回 精神障がい者の暮らしを考える部会 6月27日(月)
  - ・部会設置の経緯、部会の運営について 隔月開催(偶数月の開催)
  - ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて
  - ・課題、部会で話し合いたいこと等意見交換
  
- 第2回 精神障がい者の暮らしを考える部会 8月29日(月)
  - ・意見交換(グループ討議)
  - 入院されている方の把握について
  - 相談窓口の周知、啓発について
  
- 第3回 精神障がい者の暮らしを考える部会 10月14日(金)
  - ・講演  
松本圏域障がい者基幹相談支援センター紅林氏、ピアンテナ:吉田氏、平林氏
  - ・意見交換(グループ討議)

次回第4回部会開催 12月21日(水)13:30